

科目名	政権交代時代のメディア Media Reporting in the Age of leadership Change
担当者	与良正男
配当学期	春学期
単位	2単位
授業概要	<p>一昨年の衆院選で日本では初めて本格的な政権交代が実現しました。戦後、日本はこれまで有権者の明確な選択によって政権、そして首相を交代させるという経験をしてきませんでした。なぜ、55年体制ができて以来、ほとんどの時期を自民党が政権を担ってきたのか。なぜ、万年与党・万年野党の状態が続いてきたのか。それをメディアはどう報じてきたのか。そして政権交代後の報道はどうなっているのか。新聞とテレビ双方に関わっている立場から、日々動く政治をリアルタイムで解説しつつ今後の政治のあり方をみなさんと考えていきたいと思えます。</p>
授業の到達目標	少なくともこの20年間の日本国内政治の動きについて自分なりの視点で総括できるようになりたい。
授業計画	<p>(1)なぜ、政権交代が起きたのか その1  (2)なぜ、政権交代が起きたのか その2  (3) 昨年の参院選の意味 衆参ねじれを考える その1  (4) 昨年の参院選の意味 衆参ねじれを考える その2  (5) 小選挙区導入とマニフェスト選挙の意義  (6) 二大政党時代前史その1 自民党分裂と小選挙区導入  (7) 二大政党時代前史その2 細川政権と村山政権  (8) 二大政党時代前史その3 小沢一郎の20年  (9) 政治家とカネという問題  (10) 政治記者の日常・記者クラブ制度、オフレコ取材などの問題  (11) 「ワイドショー政治」について——新聞とテレビ  (12) インターネットと政治  (13) 政党の対立軸とは何か  (14) 政治、政治家の劣化をどう防ぐか  (15) 今後の政治ジャーナリズムのあり方とは</p>
教科書	なし
参考文献	与良政談」(毎日新聞社刊)＝副題は「私は何ゆえ『もっと気軽に政権交代を!』と言いつけるのか」

成績評価方法	評価基準	
	試験 %	
	レポート 60%	レポートの課題は未定。いずれにしても長く選挙報道に携わってきた私が「なるほど」となるような独自性を期待します
	平常点評価 40%	メディア報道に対し、質問や疑問をどんだんぶつけてくれる人を歓迎します
	その他 %	
関連 URL	<a href="http://mainichi.jp/select/opinion/yora/">http://mainichi.jp/select/opinion/yora/</a> 私が毎週、毎日新聞に書いているコラムがアップされています	
備考		